

一般社団法人 日本薬学教育学会 第5回理事会 議事録案

開催日時：令和7年4月24日（木）15:00～17:15

開催場所：WEB会議システム（ZOOM）による開催

理事：乾 賢一、有田 悅子、石川 さと子、入江 徹美、木内 祐二、木下 淳、小佐野 博史、鈴木 匡、
高橋 一栄、武田 香陽子、永井 純也、平田 收正、三浦 典子

監事：亀井 美和子、中村 明弘

＜欠席＞理事：奥田 真弘、長津 雅則、長谷川 洋一

事務局：村上 聰、横川 和代、石山 詩織

議事に先立ち、定款第35条第2項に基づき、議事録には乾理事長、亀井監事、中村監事が記名押印することが確認された。また、学会支援機構の村上代表理事より、今後の学会事務局体制について、新たな事務局担当者として石山氏が加わり、当分は横川氏との2名体制で事務にあたる旨説明があった。

議事：

1. 前回理事会議事録案について（承認事項）

有田副理事長より、2024年度第4回理事会の議事録（案）が示され承認された。

2. 2024年度学会賞（教育研究奨励賞・教育実践奨励賞）審査結果について（審議事項）

鈴木理事より、2024年度学会賞の応募状況・選考結果について報告された。教育研究奨励賞の応募はなく、教育実践奨励賞に5名の応募があった。2024年度教育実践奨励賞は、1名が推薦され、承認された。学会賞の在り方について議論され、今後の検討事項となった。

3. 薬学教育カリキュラム検討委員会主催のWSの開催について（審議事項）

小佐野理事より、薬学教育カリキュラム検討委員会主催のWSの開催について報告された。WSの開催方法や募集方法、予算について議論され、費用については2024年度および2025年度予算を充当することで承認された。6月8日の第1回WSの結果を踏まえ、WSをどのように運営していくか、今後の検討事項となった。

4. 第10回大会準備状況報告（報告事項）

第10回大会大会長である亀井監事より、第10回日本薬学教育学会の準備状況について報告された。

一般演題の登録期間を5月23日まで引き続き募集を行うことが報告され、会員向けにメールを送信することとした。なお、開催概要は下記の通りである。

＜第10回日本薬学教育学会＞

会期：2025年8月23日（土）、24日（日）

会場：帝京平成大学 中野キャンパス

大会長：亀井 美和子（帝京平成大学 教授・薬学部長）

実行委員長：清水 俊一（帝京平成大学 教授・薬学部教務委員長）

テーマ：多様な未来へ。つなぐ教育。

※特別講演、教育講演、学会奨励賞受賞講演、一般演題、シンポジウム、ワークショップ等

5. 第11回大会準備状況報告（報告事項）

第11回大会実行委員長の永井理事より、第11回日本薬学教育学会の準備状況について報告された。

＜第11回日本薬学教育学会＞

会期：2026年8月22日（土）・23日（日）

会場：大阪医科大学阿武山キャンパス

大会長：次期学部長（2025年5月に決定予定）

実行委員長：永井 純也（大阪医科大学 教授）

テーマ：未定

6. 2024年度の決算、事業報告、2025年度事業計画、予算案について

事務局より、2024年度の決算、事業報告、2025年度事業計画、予算案の作成について、総会までの大まかなスケジュールについて説明された。

7. 委員会報告（報告事項）

・編集委員会

入江理事より、「薬学教育」のJ-STAGE公開状況、論文投稿・審査状況、また、「ミッション」、「2030年ビジョン」を踏まえた編集委員会の活動計画について報告された。

・薬学教育カリキュラム検討委員会

小佐野理事より、2、3月に実施された薬学教育カリキュラム検討委員会で議論された事項について、また、「ミッション」、「2030年ビジョン」を踏まえた薬学教育カリキュラム検討委員会の活動計画について報告された。

・倫理教育委員会

有田副理事長より、日本薬学会第145年会にて口頭発表されたことについて、また、「ミッション」、「2030年ビジョン」を踏まえた倫理教育委員会の活動計画について報告された。

・ICT教育委員会

木下理事より、第2、3回のICT教育委員会で審議された事項について報告された。「情報・科学技術を活かす能力」を醸成する教育に関するシンポジウムを企画し、第10回日本薬学教育学会大会で採択された。また、「ミッション」、「2030年ビジョン」を踏まえたICT教育委員会の活動計画について報告された。

・国際化委員会

武田理事より、国際化委員会活動の計画、現状と課題について報告された。また、「ミッション」、「2030年ビジョン」を踏まえた国際化委員会の活動計画について報告された。

8. 担当理事報告

・連携教育

木内理事より、多職種連携教育（IPE）の理解と実践の促進を目的とする学術集会（ワークショップ含

む）や勉強会の実施が企画中であることが報告された。

・総務担当

欠席の長谷川理事に代わり乾理事長より、第2回記念フォーラムについて報告された。第3回フォーラムが6月14日に開催される予定であることが確認された。

・広報担当

石川理事より、各委員会のホームページを充実させることが提案された。

9. 理事長報告（報告事項）

・理事長職務執行状況

乾理事長より、2024年11月1日～2025年3月31日の理事長職務執行状況が報告された。

・The 12th Asian Association of Schools of Pharmacy (AASP) Conference 2025 Japan について
2025年8月2日（金）～4日（月）に日本薬科大学さいたまキャンパスで開催される The 12th Asian Association of Schools of Pharmacy (AASP) Conference 2025 Japan（第12回アジア薬科大学協会）の開催について報告され、協力依頼があった。

10. 会員登録状況報告（報告事項）

事務局より資料に基づいて 2025年4月21日時点の会員数の増減・会費納入状況について、個人会員は751名で2024年度の会費納入率は87.7%、学生会員は60名で会費納入率は26.6%、機関会員は67件で会費納入率98.5%、賛助会員は8件で会費納入率75.0%であった。会員数は全886件であることが報告された。

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに記名押印する。

令和7年4月24日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監事 亀井美和子

監事 中村 明弘